

FUKUROI DIARY

ふくろい日記帳

真剣勝負で心技体を磨け

3月8日、浅羽南小学校で浅羽少年剣道練成大会が行われました。大会には、中東遠地域の少年少女剣道チームから小中学生約170人が参加し、日ごろの練習の成果を競い合いました。

市内選手の入賞者は次の通りです。

【小学生個人戦男子の部】

3位 新村彬人（浅羽少年剣道教室、鈴木耕太・袋井練心館）

【中学生個人戦男子の部】

3位 川島郷之（袋井練心館）



3月10日、袋井東公民館で、家の壁や扉、ペランダの手すりなどで壁掛けタイプの花の寄せ植えを楽しむ「ハンギングバスケット」の教室が開かれました。

講師の野中信子さん（掛川市在住）の指導のもと、参加した皆さんは自分の鉢にロベリアやマーガレットなどの花を丁寧に寄せ植え。植え付けが終わり、鉢が完成すると、真剣に作業をしていた皆さんの顔にも笑顔がほころびました。

掛けて飾ろう
ハンギングバスケット

まちの話題・ニュースやできごとをご紹介します！

戦争の傷痕をモニュメントとして保存きずあと

3月15日、高尾地区の高尾跨線道路橋で、橋の架け替えに伴い撤去された旧橋の鋼板の一部を保存・展示するモニュメント除幕式が行われました。

昭和7年の架設から「陸橋」の通称で親しまれてきた旧高尾跨線道路橋。橋には、第二次世界大戦末期に米軍の艦載機から受けた機銃掃射の弾痕が残っており、戦争の傷跡を知る歴史的資料として保存を求め、声寄せられました。



6教室を増築。袋井南小学校

3月7日、袋井南小学校で増築校舎落成式が行われました。

児童数の増加に伴い、普通教室6教室を増築したもので、新しい教室で行われた式には、原田英之市長や自治会関係者など50人が出席。式典で



は、児童を代表し、6年生の鈴木春菜さん(神長北)、大橋謙二郎君(宝野)、伊藤史乃さん(神長中)がお礼の言葉とテープカットで、新しい校舎の完成を祝いました。



オリジナルカバンを作ったよ

3月7日、月見の里学遊館で親子など39人が参加し、「カバンづくりのワークショップ」が開催されました。

講師にアーティストのカワムラユウウさんを招き、大事な本やお気に入りの本を入れることができるカバンづくりに挑戦。参加した皆さんは、着れなくなった洋服やあらかじめ用意された薄い布や厚い布、大小のボタンなど、いろいろな素材を使って、自分だけのオリジナルカバンを作り上げました。

